

RAV4 JAOS VERSION SIDE PROTECTOR

RAV4 サイドプロテクター 取付要領書

型式:MXAA5#-ANX#B、AXAH5#-ANX#B

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は、**サイドプロテクター**の取付要領について記載してあります。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

取り付け上の注意事項

- 取付ける前に車両に傷がついていないか点検をしてください。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないでください。
- 車両部品の取外しに際して、紛失や混乱がないように部品ごとに整理をして、復元する際に間違いがないように配慮してください。また、部品に傷をつけたりしないように注意して作業を行ってください。
- 本書で指示した部品以外は、取外さないよう注意してください。
- 商品を取付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- エンドモール(両面テープ付)・両面テープを貼付ける部分は、必ず脱脂してください。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。**
(PACプライマーK500を本品に添付)
- 重要** ■ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分以上放置し乾燥させてください。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼付け作業を行ってください。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取ってください。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離してください。
(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行う)
- 重要** ■ 両面テープの圧着を充分に行ってください。500kPa(5kgf/cm²以上)
- 重要** ■ サイドロッカーパネル部等のビス本締めは両面テープ貼付け後3時間以上放置後行ってください。

取り付け完了後の点検・注意事項

- **サイドプロテクター**が、サイドロッカーパネルへ確実に取り付けられていることを点検してください。
- 両面テープの離型紙が全て剥がされ、確実に圧着されていることを点検してください。
- 取り付け完了後、**サイドプロテクター**及び車両部品に傷がついていないことを点検してください。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意してください。
(両面テープの剥がれ、サイドプロテクターとサイドロッカーパネルの間に隙間が発生する恐れがあります)



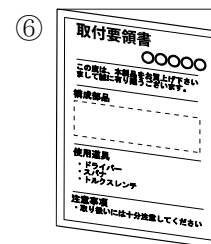
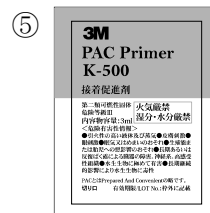
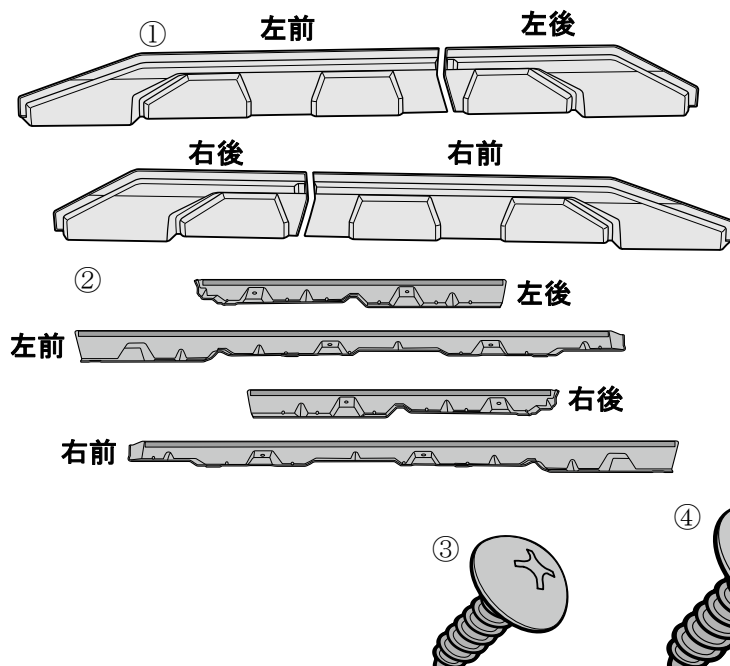
アドバイス

…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をしていただくうえで
知っておいていただきたい事を左図のマークで表示しております。

RAV4 ジャオスバージョン (品番:D2611-60210 MSD44-42003)

構成部品

No.	品名	個数
①	サイドプロテクター本体(左右/前後)	各1
②	サイドプロテクターインナー(左右/前後)	各1
③	タッピングスクリューA(M4-10)	10
④	タッピングスクリューB(M5-16)	10
⑤	PACプライマー-K500	1
⑥	取付要領書	1

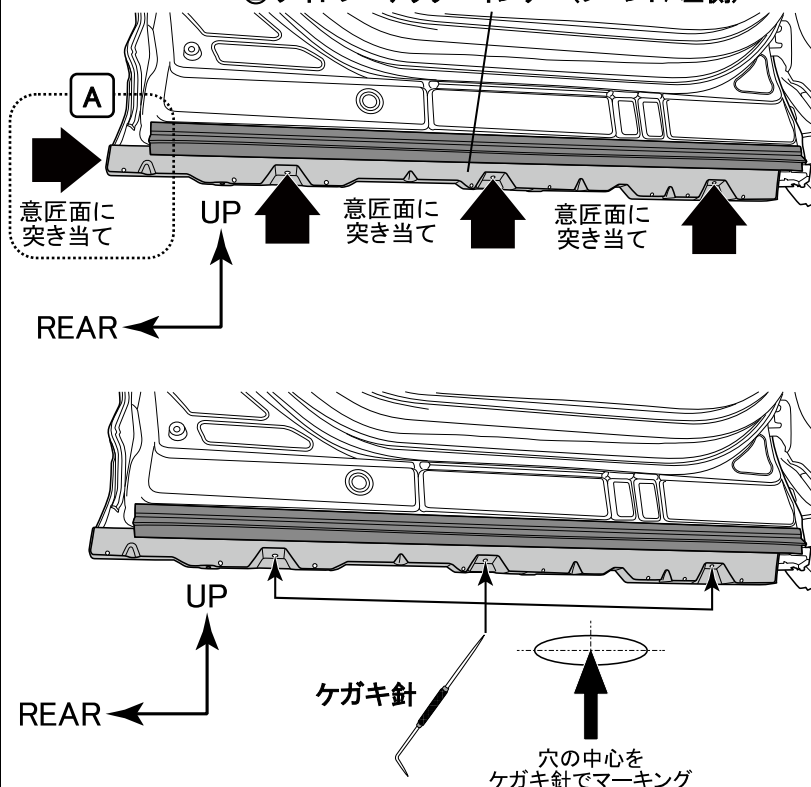


取 付 手 順

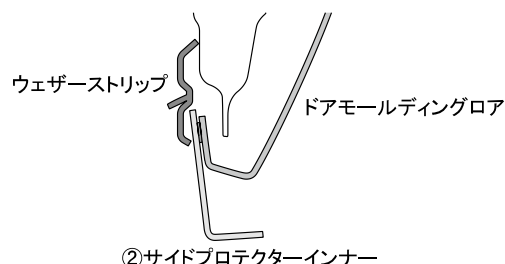
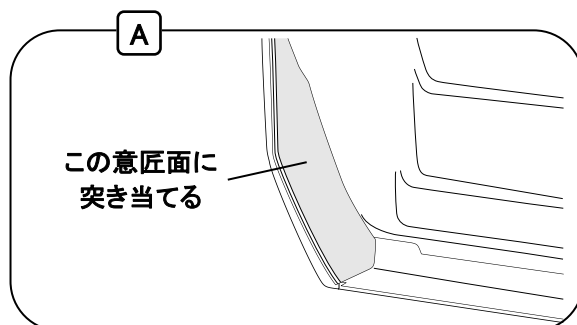
(1)サイドプロテクターインナーの仮組みと取付け準備

図はLH:FRONT ※RHも同様

②サイドプロテクターインナー(フロント/左側)



- 1.フロントドアを開け、内側下部に②サイドプロテクターインナー(フロント/左側)をあてがう。
- 2.②サイドプロテクターインナー(フロント/左側)を突き当てながら、図示の穴(3箇所)の中心をケガキ針でマーキングする。



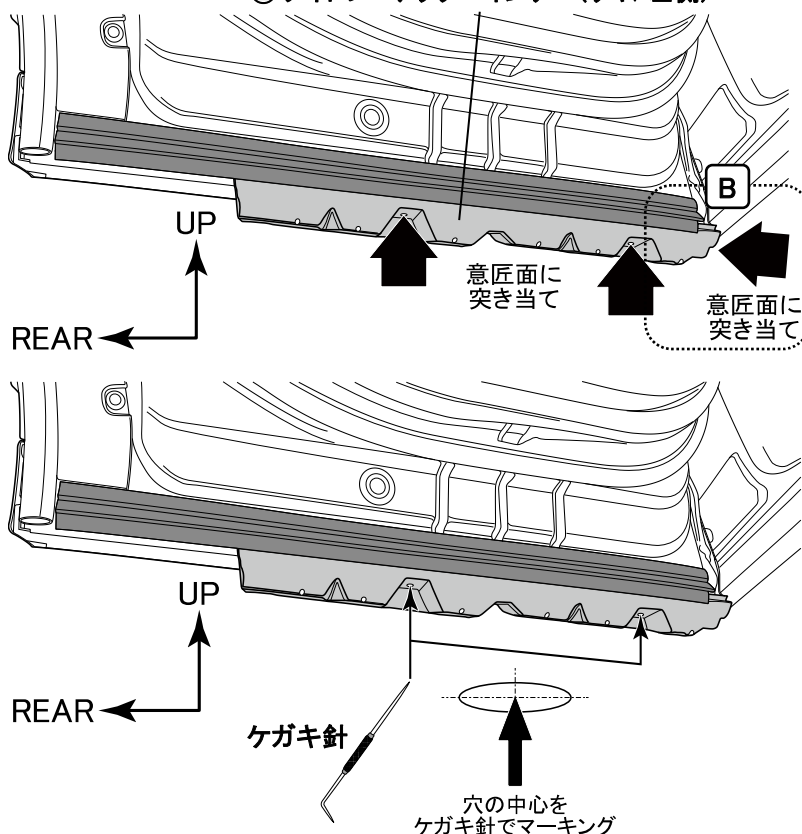
②サイドプロテクターインナー

アプパイ

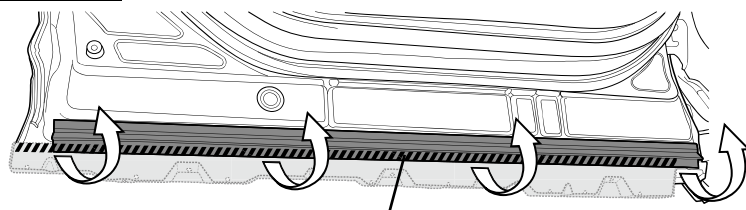
- ・②サイドプロテクターインナーはウェザーストリップとドアの間に挟むようにあてがい、矢印の箇所を必ず突き当ててください。

図はLH:REAR ※RHも同様

②サイドプロテクターインナー(リヤ/左側)

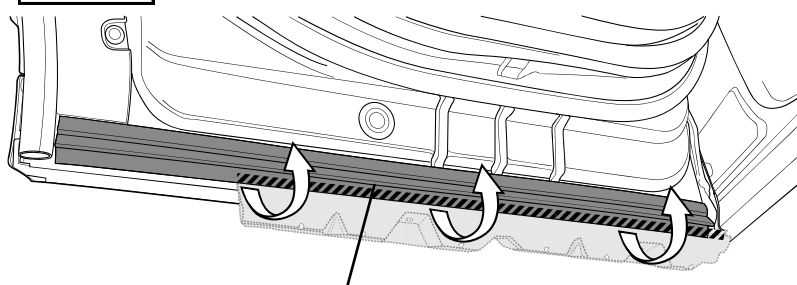


FRONT



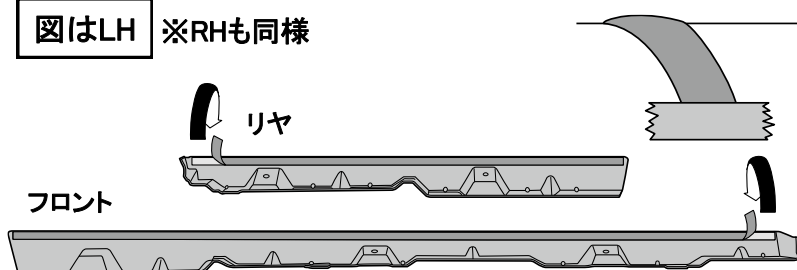
脱脂・清掃、PACプライマーK500塗布範囲

REAR

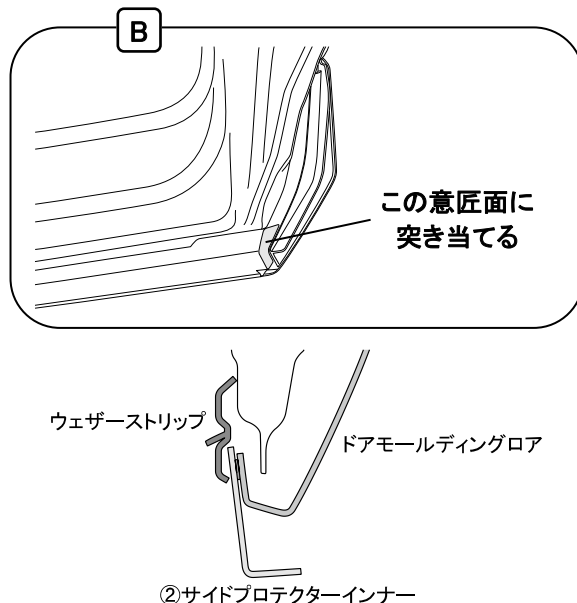


脱脂・清掃、PACプライマーK500塗布範囲

図はLH ※RHも同様



3. リヤドアを開け、内側下部に②サイドプロテクターインナー(リヤ/左側)をあてがう。
4. ②サイドプロテクターインナー(リヤ/左側)を突き当てながら、図示の穴(2箇所)の中心をケガキ針でマーキングする。



アドバイス

- ・②サイドプロテクターインナーはウェザーストリップとドアの間に挟むようにあてがい、矢印の箇所を必ず突き当ててください。

5. ウェザーストリップをめくりながら両面テープ接着面(左図斜線部)を脱脂・清掃し、⑤PACプライマーK500を塗布する。

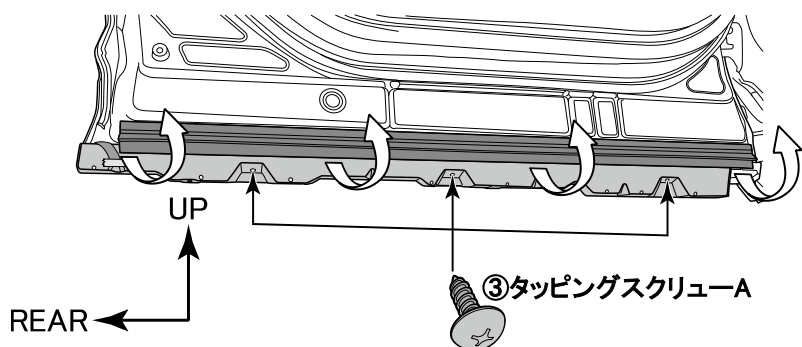
アドバイス

- ・⑤PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、はみ出したプライマーはアルコール等で完全に拭き取ってください。
- ・⑤PACプライマーK500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させてください。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

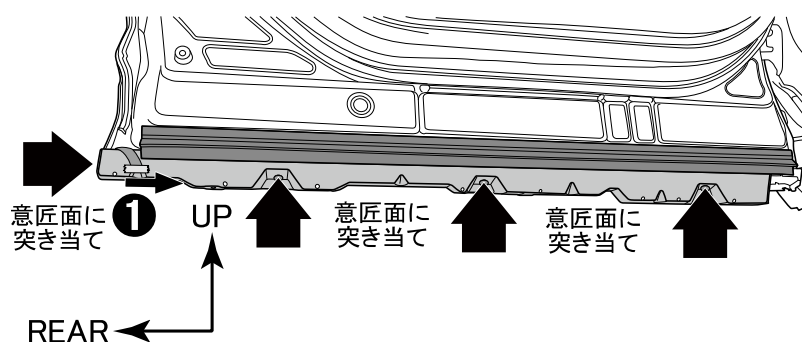
6. ②サイドプロテクターインナーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折返してマスキングテープで固定する。

(2)サイドプロテクターインナーの取付け

図はLH:FRONT ※RHも同様



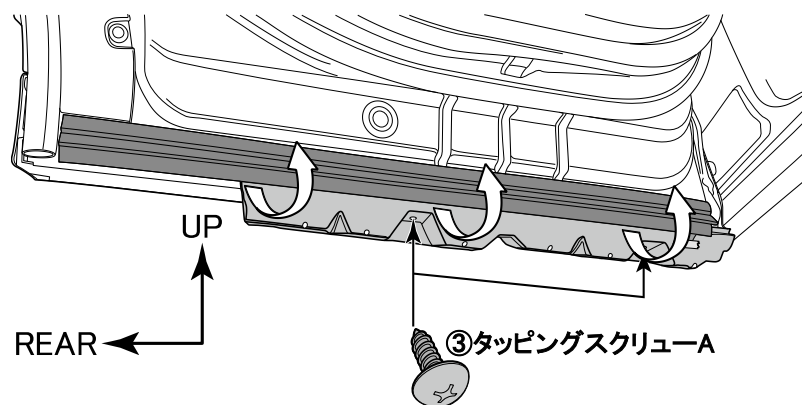
1.ウェザーストリップをめくり②サイドプロテクターインナー(フロント/左側)をフロントドアにあてがい、上下左右のバランス、隙などズレが無いことを確認し、マーキングした3箇所を③タッピングスクリューAで仮固定する。



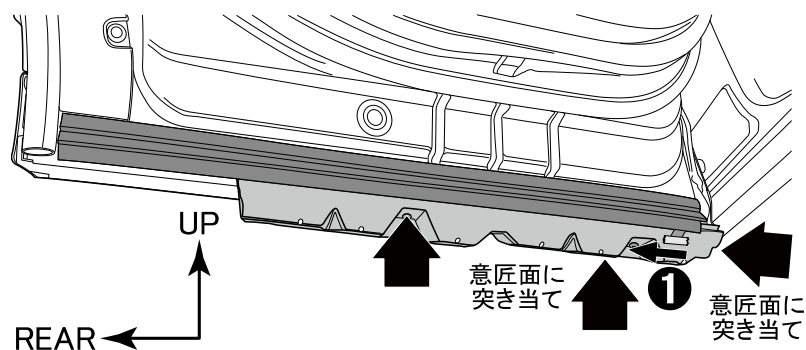
2.②サイドプロテクターインナー(フロント/左側)を突き当てながら、両面テープの離型紙を図のように車両前方へ向かって引抜く。

3.仮固定していた③タッピングスクリューAを本締めする。

図はLH:REAR ※RHも同様



4.ウェザーストリップをめくり②サイドプロテクターインナー(リヤ/左側)をフロントドアにあてがい、上下左右のバランス、隙などズレが無いことを確認し、マーキングした2箇所を③タッピングスクリューAで仮固定する。

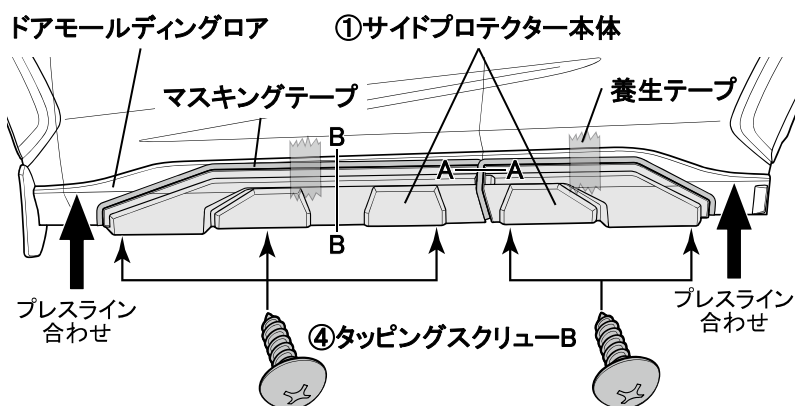


5.②サイドプロテクターインナー(リヤ/左側)を突き当てながら、両面テープの離型紙を図のように車両前方へ向かって引抜く。

6.仮固定していた③タッピングスクリューAを本締めする。

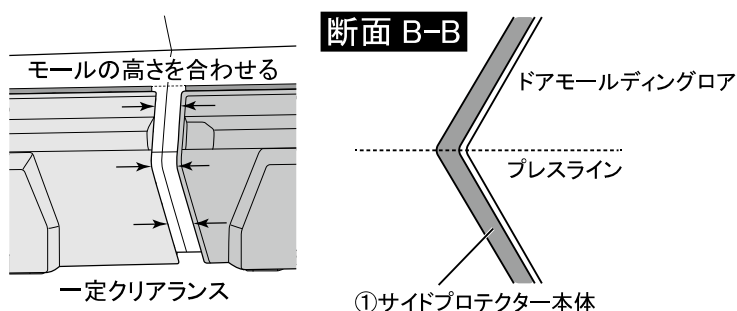
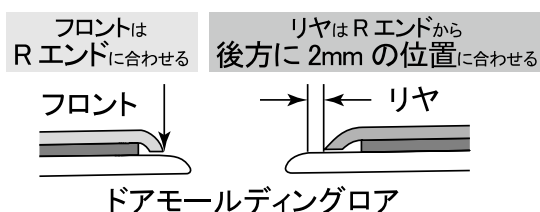
(3)サイドプロテクター本体の仮組みと取付け準備

図はLH ※RHも同様

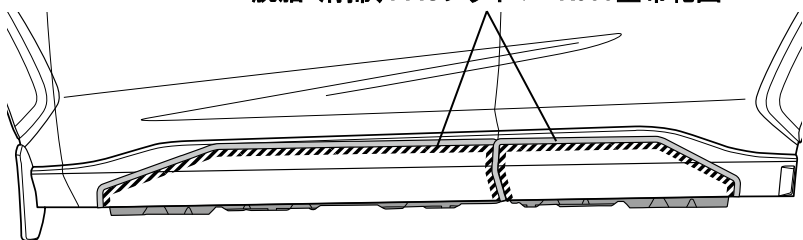


1. サイドプロテクター本体①をドアモールディングロアにあてがい下部5箇所的位置を合わせて、④タッピングスクリューBで仮固定する。
2. 取付け位置をマスキングテープでマスキングする。

断面 A-A



脱脂・清掃、PACプライマーK500塗布範囲



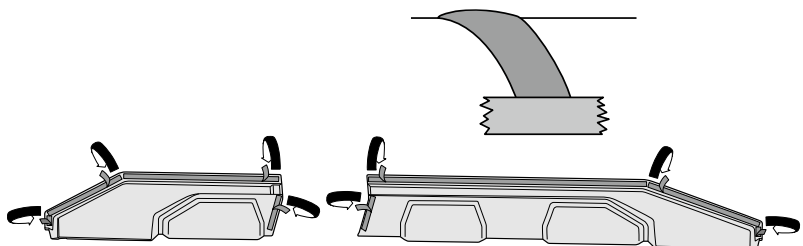
3. 一度①サイドプロテクター本体を取外し、両面テープ接着面(左図斜線部)を脱脂・清掃して⑤PACプライマーK500を塗布する。

アドバイス

- ・⑤PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、はみ出したプライマーはアルコール等で完全に拭き取ってください。
- ・⑤PACプライマーK500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

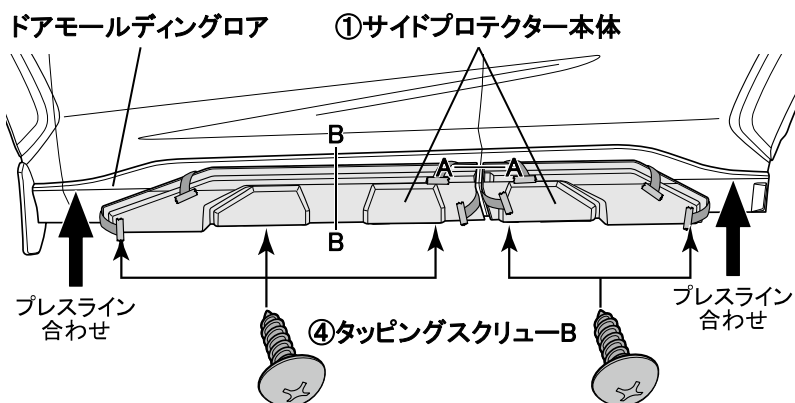
4. マスキングテープを全て剥がす。

5. サイドプロテクター本体①の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折返してマスキングテープで固定する。

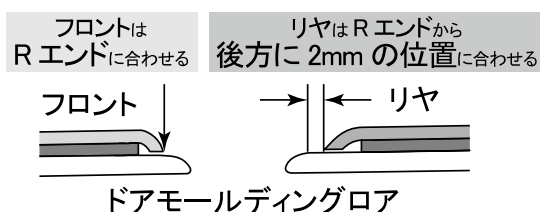


(4)サイドプロテクター本体の取付け

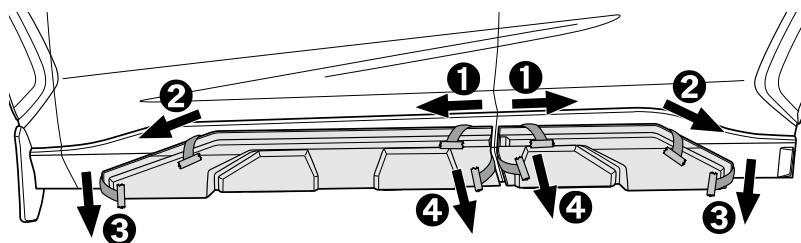
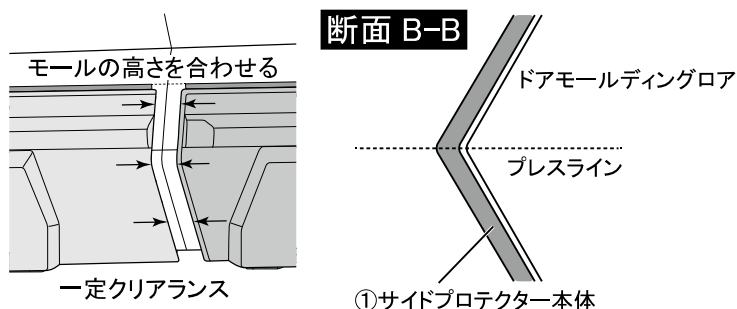
図はLH ※RHも同様



断面 A-A



断面 B-B



- ①サイドプロテクター本体(フロント/左側)及び(リヤ/左側)を基準位置に合わせてドアモールディングロアにあてがい、下部の5箇所を④タッピングスクリューBで仮締めする。

- 上下左右のバランス、隙などズレが無いことを確認し、両面テープの離型紙を図の順に引抜いて圧着する。

アドバイス

- ・離型紙を引抜く際に①サイドプロテクター本体の取付け高さ、隙間が変わらないように注意してください。
- ・両面テープの貼直しをすると接着力が極端に低下します。取付けの際は注意してください。
- ・離型紙が途中で切れないように、①サイドプロテクター本体を少し浮かしながら離型紙を引抜いてください。
- ・両面テープの圧着は500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行ってください。

- 両面テープ貼付け後、3時間以上放置してから仮締めしていた④タッピングスクリューを本締めする。
- リヤドアを開閉し干渉がないことを確認して、全ての作業が完了です。